



2011年9月16日

松阪市民病院

株式会社アドバンスト・メディア

クライアントサーバ型病院電子カルテ向け音声入力システム **AmiVoice® Ex Hospital** が松阪市民病院にて本格運用！

～音声認識技術により、職場環境を変革！～

松阪市民病院（所在地：三重県松阪市、病院長：小倉 嘉文 以下、松阪市民病院）は、株式会社アドバンスト・メディア（本社：東京都豊島区、代表取締役会長兼社長：鈴木 清幸 以下、アドバンスト・メディア）のクライアントサーバ型の病院電子カルテ向け音声入力システム **AmiVoice® Ex Hospital** を導入、2011年今夏より、運用を開始いたしました。音声認識技術 **AmiVoice®** を活用した当システムは、マイクに向かって話すだけで誰でも簡単に文字を入力できるため、業務のスピードアップはもちろん電子化による現場の負担の解消を実現いたします。

松阪市民病院では、病院経営の改革及び院内の職場環境の変革にも積極的に取り組み、平成21年度決算で21年振りに単年度黒字に転換、以降前年度比15%～20%増の成長を続けています。

そのようななか、同病院における職場環境の変革の一環として、アドバンスト・メディアの導入施設3,435（2011年3月末現在）という高い導入実績に裏づけられた病院電子カルテ向け音声入力システム **AmiVoice® Ex Hospital** を導入いたしました。使用用途における医療専門用語を標準搭載、画像診断レポート、患者の診察記録や所見、入退院サマリーなど多岐に渡り、「しゃべって」作成できるシステムです。キーボード入力と比較し、入力作業が約半分になるなど（※当社調べ）業務効率が飛躍的に向上、短時間でレポート作成が可能になることで、医療現場における職場環境の変革の一翼を担います。

当システムは、クライアントサーバ構成となっており、当システムがインストールされているパソコンであれば、マイクを挿しログインするだけで、自分専用の辞書の環境が用意され、場所を選ばず使用することが可能です。医師だけではなく、固定のパソコンをもたない看護師の方や他の医療職の方の使用も幅広くお使いいただけます。

松阪市民病院医療情報係 上永裕之は、「**AmiVoice® Ex** の音声入力ソフトとしての完成度は、数年前とは格段に向上しています。私たちは、このツールが画像診断以外の業務に十分使えると確信しています。薬剤師やリハビリ技士、医事課レセプト担当者、外来問診入力担当者、そしてもちろん病棟の看護師業務への活用をチャレンジしています。また、救急処置中の記録手段として 大型モニターの設置を含め検討しています。いくつかハードルを越えなくてはなりませんが、より効率よく入力業務が行えることは、本来の専門的な業務にかけられる時間を生み出します。やりがいのある職場環境とするため、今後も絶え間ない変革を行っていきます。**AmiVoice® Ex** は、その一助として大きく我々に貢献してくれるものと考えています。」と述べております。

アドバンスト・メディアはユーザのニーズを踏まえ、幅広い医療現場での音声入力の需要拡大のため、病院電子カルテ向け音声入力システム **AmiVoice® Ex** シリーズの導入を推進し、今後3年間で、10,000ライセンス以上の導入を目指します。

以上

【システム構成図】



【概要】

<松阪市民病院>

病 院 長 : 小倉 嘉文
 所 在 地 : 三重県松阪市殿町 1550 番地
 U R L : <http://www.city-hosp.matsusaka.mie.jp/>
 設 立 : 1946 年 9 月

<株式会社アドバンスト・メディア>

代 表 者 : 代表取締役会長兼社長 鈴木 清幸
 本 社 : 東京都豊島区東池袋 3-1-4 サンシャインシティ文化会館 6 階
 U R L : <http://www.advanced-media.co.jp/>
 設 立 : 1997 年 12 月
 資 本 金 : 45 億 85 百万円 (152,602 株) (2011 年 6 月末日現在)
 事 業 内 容 :
 ◆AmiVoice®を組み込んだ音声認識ソリューションの企画・設計・開発を行う「ソリューション事業」
 ◆AmiVoice®を組み込んだアプリケーション商品を提供する「ライセンス事業」
 ◆企業内のユーザや一般消費者へのサービスにAmiVoice®を提供する「サービス事業」

■アドバンスト・メディアについて

アドバンスト・メディアは、独自の音声認識等の技術 **AmiVoice®**により、“声”で文章入力などができる各種ソリューションを提供してきました。**AmiVoice®**音声認識エンジンは、利用者毎に声の事前学習（エンロールメント）を行うことなく、すぐに音声入力できます（不特定話者対応）。医療・教育およびエンターテインメント・議事録・コールセンタ・ビジネスソリューションの分野で主に利用されており、例えば医療分野においては、導入施設が3,345をを超えるまでとなり(2011年3月末現在)、医療診断の効率化に貢献し、その導入効果が高く評価されています。2008年には音声認識技術 **AmiVoice®**を活用した「音声入力メール」が、経済産業省の外郭団体である独立行政法人・情報処理推進機構（IPA）主催の「ソフトウェア・プロダクト・オブ・ザ・イヤー®2008」（SPOTY2008）を受賞しました。

【本件のお問い合わせ】

報道関係	お客様
株式会社アドバンスト・メディア 経営管理本部 広報チーム	株式会社アドバンスト・メディア 営業本部 梶原
TEL:03-5958-1307	TEL:03-5958-1045
FAX:03-5958-1032	FAX:03-5958-1033
E-mail:press@advanced-media.co.jp	E-mail:info@advanced-media.co.jp

【Copyright・商標】

Copyright 2011Advanced Media,Inc.

AmiVoice®およびロゴマークは、アドバンスト・メディアの登録商標です。

記載の会社名および製品名は、各社の登録商標および商標です。